

学校だより

心に太陽を

平成31年4月26日

岩村田小学校

NO. 1

平成31年度のスタート

4月4日（木）、1年生73名の入学式が行われました。入学式の間、きちっと椅子に座り、お客様の「おめでとうございます」という祝福の言葉に「ありがとうございます」と大きな声でお返事をする姿は、大変立派でした。今年度の学校だより「心に太陽を 第1号」では、平成31年度のスタートの様子や、今年度から皆様にお世話になる職員などについてお伝えします。

新年度を迎えた学校の様子



4/4 入学式。担任の先生との出会い。これから楽しい小学校の生活が始まります。よろしくお祈りします。



4/15 交通安全教室を実施。安全な歩行について教えていただき、実際に歩いてみました。特に横断に注意しよう。



教室で、体育館で、図書館で、新しい校舎のあらゆる場所で、子どもたちの生き生きとした学びが展開されています。

■平成31年度 1学期始業式での栗林校長先生のお話

今日から、平成31年度が始まりました。今年は、73名の1年生を迎え、73名の2年生、88名の3年生、74名の4年生、73名の5年生、86名の6年生、全校で467名の子ども、そして、先生方で岩村田小学校を創っていきます。みんなで心を通わせ、力を合わせて学校での生活をしていきましょう。

今年度は、令和という新しい元号となり、平成が終わって新しい時代になります。岩村田小学校でも今年度のうちに古い校舎がなくなり本格的に新しい校舎での生活が始まります。新しい岩村田小学校ができあがるといってもいいかもしれません。

さて、この新しい岩村田小学校ができあがる年に、取り組んでほしいことを2つお話します。

一つ目は、学校教育目標のことです。皆さんは、岩村田小学校の学校教育目標を言えますか。昇降口のところに、大きく書かれていますね。毎日登校する時に目にしていることばです。

「ひとりになれる ひとつになれる」ということですね。

校長先生は、この目標はととてもすばらしい目標だと思います。

「ひとりになれる」とはどういうことでしょうか。ここには、全校の子どもがいます。一人一人、顔や名前がちがうように、一人一人の得意なことや考えも違います。だれとして同じ人はいません。ですから、人それぞれ違う自分の考えを大事にして、夢中になって自分のやってみたいこと、やらなければならないことに取り組んでみてください。勉強や運動といったことに挑戦して取り組んでみてください。

「ひとつになれる」とはどういうことでしょうか。先ほどお話したように、一人一人特徴や考えが違っていますが、みんなで協力していかななくてはいけないことがあります。たとえば、クラスで取り組んでいる活動、音楽会や運動会などがあります。クラスの友達と1つの曲を心を合わせて歌う。協力して体を動かすということがありますね。授業においてもみんなで一緒に勉強し、何かを創り上げることがあるかもしれません。そんなときは、みんなで協力し合って取り組んでいきましょう。一人で取り組んでいるときは、違って仲間とでしかできない素晴らしい取り組みができることでしょう。

二つ目は、「笑顔あふれる学校にしましょう」ということです。友達と一緒に学校にいると楽しいな、学級で勉強や運動ができるとうれしいな。という気持ちになれるようにしてほしいと思います。学校は今まで知らなかったことを勉強したり、やったことがないことに取り組んだりするところなので、まちがったり、失敗したりすることがあります。でもそんなときに、どのように友達に声をかけますか？みんなが笑顔あふれるように、岩村田小学校で生活して楽しいなと思えるように全員でしていきましょう。

今日は、「ひとりになれる ひとつになれる」と「笑顔あふれる学校にしましょう」という話をしました。

相談窓口のご案内

本校では、保健室、校長室を相談窓口としております。養護教諭の先生、また、校長、教頭も、いつでもお話を伺いますので、お気軽にお声がけください。

スクールメンタルアドバイザー黒沢敏範先生、スクールカウンセラー山口先生にもご相談いただけます。日時等の調整は教頭が窓口となりますので、こちらもいつでもお申し出ください。

岩村田小学校67-3309まで、お電話ください。